

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 東海大学付属静岡翔洋高等学校 担当:品川杏彩

2. 講師氏名: Dr. (Mr.) R. M. JAIN

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成 29 年 11 月 10 日 (土) 10:25 ~ 11:40

5. 参加生徒: 1 年生 26 人、2 年生 0 人、3 年生 0 人 (合計 26 人)
備考: 土曜授業にて高校 1 年の理科選択者

6. 講演題目: ゲノムマイニングに基づく異宿主発現による新規ラッソペプチドの生産

7. 講演概要: 母国インドについて、研究者のあゆみ、研究内容

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 70 分 質疑応答時間 5 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
本校英語教員及びサイエンス・ダイアログ担当教員(生物)

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

なし(簡単な講義の内容を口頭で伝えた)

10. その他特筆すべき事項:

英語が苦手な生徒に対し、丁寧にゆっくりと分かりやすい単語を使って、話をして下さいました。講義のはじめに自国のインドの文化や観光について話をしてくださり、生徒が興味を引き付けられていました。講義は図や写真を多くすること、日本語を入れることをお願いしましたが、日本語を入れていただくことはできませんでした。今回は同行者が不在であったため、英語科教員とサイエンス・ダイアログ担当者(理科教員)が通訳を行いました。事前に当日使用する PPT のデータを送っていただき、予習をするなどの対応をとれたことが良かった。こちらの多くの要望に応えていただき、感謝しています。